

ハンドボール部 関西3位! いざ全国へ

経スポ



全国大会出場

なんと27年連続47回目!

本学ハンドボール部が関西3位の好成績を残し、続く西日本大会でもインカレ代表決定トーナメントを勝ち上がり見事、全日本学生ハンドボール選手権大会への出場を決めた。ハンドボール部の全国大会出場はなんと27年連続47回目。激戦区関西で、四半世紀を越えて連続で全国大会出場を続けているハンドボール部は経大最強クラブの一つといえるであろう。

本学ハンドボール部は福井監督、コーチ、OBの厳しくも温かい指導の下「組織で勝つハンドボール」を目指し週6日の練習に加え、週2回のトレーニングを絶やさずに行ってきた。「27年連続の全国大会出場にプレッシャーはなかったのか?」の問いに「厳しい練習に耐えてきたので普段どおりにやれば絶対に大丈夫だと思っていました。」とは徳田主将(人科4年)の弁。豊富な練習量が言わしめる言葉であろう。また本学ハンドボール部の特徴である粘り強いディフェンスからの速攻は、豊富な運動量を必要とする。これも日々の厳しい練習があればこそ実現できるものであると言えるであろう。

全国大会での本学の1回戦の対戦相手である日本大学(11月14日アクシオン福岡)も関東の強豪校として名高いが、粘り強い組織的ディフェンスに加え春の関西リーグ得点王永井(人科3年)と秋の関西リーグ得点王大野(経済4年)を中心にした波状攻撃が可能な本学ハンドボール部なら充分勝機があると予想する。徳田主将に目標を聞いてみたところ「全国ベスト4」と力強く答えてくれた。まずは初戦に勝って弾みをつけたい。現在は、全国大会に向けた練習を開始しており、対戦相手の研究やフォーメーションの確認等準備に余念がない。また故障していたメンバーも復調し戦力も整いつつあるそうである。本学ハンドボール部の大躍進に大いに期待したい。

発刊:大阪経済大学 経大
スポーツ文化振興室

